

あなたの研究が7ステップで飛躍する



創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム
Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research

①支援メニュー閲覧
必要な支援を「支援メニュー#1)」から探します。
#1) <http://www.binds.jp/menu>
▷ キーワード、ユニット名、支援実施者名から探索可能

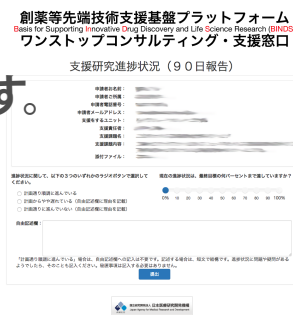


⑦支援が完了して目的達成
支援がゴールに達したら、ウェブ上で終了報告をします。
▷ 短文(100文字程度)でもOK
支援の成果は公開が義務です。
▷ 公開の際はBINDSへの謝辞も明記



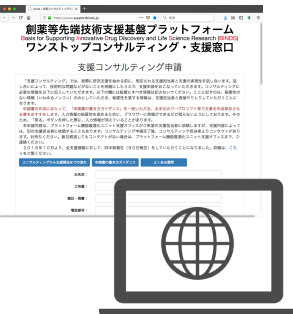
⑥90日ごとの進捗報告

支援の進捗を、ウェブ上で報告します。
▷ 報告時期は、メールで自動的に通知
状況を3段階から選び、到達度を入力する簡単なものです。
▷ 必要に応じて、コメントの記載もあり



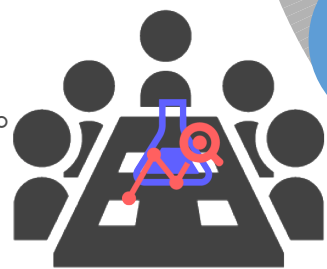
②コンサルティング申請

ワンストップ窓口#2から、ウェブ上でコンサルティングを申請します。
#2) <https://www.supportbinds.jp/>
▷ この段階での秘匿情報の明記は不要
▷ 記入方法の詳細はマニュアル#3)参照
#3) http://binds.jp/application_manual/



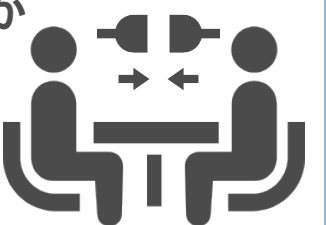
⑤支援開始

事業責任者の承認後、支援が始まります。
▷ 支援実施者は、研究設備等のハードから、知識等ソフト面も提供し、研究推進に協力



③支援実施者との十分な話し合い

申請したメニューの支援実施者から、連絡が届きます。
▷ (2週間程度経て) 連絡が無い場合は、支援オフィスにご連絡を。
支援実施者と十分に打合せ、支援の可否・ゴールが明確になれば、支援申請に移ります。
▷ 成果の公開が不可の場合は成果占有利用(支援実施者との共同研究契約)を検討



④支援申請

支援実施者が支援申請の手続きをすると、支援申請用のメールが申請者に届きます。



BINDSは、AMEDによる研究支援事業です。事業外の研究を支援し推進することが、本事業の目的です。「支援メニュー」から、ご自分の研究を推進できそうな内容を見つけたら、遠慮することなく、コンサルティング申請をしてください。その分野の最先端にいる研究者が研究の相談に応じます。支援が可能であることが明らかになれば、支援申請をしていただき、実際の支援が始まります。技術的に不可能な内容でない限りは、ほとんどの場合、支援が始まります。詳細は、www.binds.jpをご覧ください。お問い合わせは、支援オフィス(assist@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)まで。